

3

One spring day, in the afternoon,
with a pleasant breeze blowing,
the hard-working ants were carrying food
in line together.

The grasshopper, lying on a leaf,
was watching the ants work hard.

"They are still working hard even on such
a nice, sunny day. They should take a break."



5

The hard-working ants were still carrying food even on a hot summer day, with the intense heat beaming from the sun.

The grasshopper playing in the grass shade, said to the ants.

"Hey! Hey ants! Why don't you stop working and enjoy singing a few songs together with me?"

"Oh, good afternoon Mr. grasshopper. We are supposed to stock up enough food for the winter."

Answered the ants.



さわやかな かぜが ふく、
ある はるのひの ごご。
はたらきものの ありたちは、
いちれつに ならんで、
たべものを はこんでいました。

そんな ありたちの ようすを、
きりぎりすは、はっぱの うえに ねころんで
ながめていました。

「こんなに いいてんき だつてのに、
ありたちは はたらいてばかり。
すこしは やすんだらいいのにさ」



まっかな たいようが てりつける、
なつのひも、ありたちは いっしょうけんめい、
たべものを はこんでいました。

くさの かげで あそんでいた きりぎりすは、
ありたちに こえを かけました。

「ありさーん、ありさーん、そんなに がんばって
はたらいていないで、ぼくと いっしょに
うたでも うたって あそびませんかー」

「これは これは、きりぎりすさん、こんにちは。
わたしたちは ふゆに そなえて、
たべものを たくわえておかなければ
ならないのです」

ありたちは こたえました。

